

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2005 年 3 月 17 日 (17.03.2005)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2005/024174 A1

- (51) 国際特許分類⁷: E21B 25/02, E02D 1/04
(21) 国際出願番号: PCT/JP2004/013001
(22) 国際出願日: 2004 年 9 月 1 日 (01.09.2004)
(25) 国際出願の言語: 日本語
(26) 国際公開の言語: 日本語
(30) 優先権データ:
特願 2003-313972 2003 年 9 月 5 日 (05.09.2003) JP
(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 三井造船株式会社 (MITSUI ENGINEERING & SHIP-BUILDING CO., LTD.) [JP/JP]; 〒1048439 東京都中央区築地 5 丁目 6 番 4 号 Tokyo (JP). 株式会社クリステンセン・マイカイ (K. MAIKAI CO., LTD.) [JP/JP]; 〒1410031 東京都品川区西五反田八丁目 1 番 10 号 Tokyo (JP). 東邦地下工機株式会社 (TOHO

CHIKAKOKI CO., LTD.) [JP/JP]; 〒8160057 福岡県福岡市博多区西月隈 5 丁目 19 番 53 号 Fukuoka (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 門元 之郎 (KADO-MOTO, Yukio) [JP/JP]; 〒1048439 東京都中央区築地 5 丁目 6 番 4 号 三井造船株式会社内 Tokyo (JP). 山中 功夫 (YAMANAKA, Isao) [JP/JP]; 〒1048439 東京都中央区築地 5 丁目 6 番 4 号 三井造船株式会社内 Tokyo (JP). 田中 洋 (TANAKA, Hiroshi) [JP/JP]; 〒2360058 神奈川県横浜市金沢区能見台東 8 番 A-204 号 Kanagawa (JP). 土屋 隆彦 (TSUCHIYA, Takahiko) [JP/JP]; 〒8160057 福岡県福岡市博多区西月隈 5 丁目 19 番 53 号 東邦地下工機株式会社内 Fukuoka (JP).

(74) 代理人: 小田 治親 (ODA, Haruchika); 〒1050001 東京都港区虎ノ門 1 丁目 1 番 24 号 オカモトヤビル 5 階 Tokyo (JP).

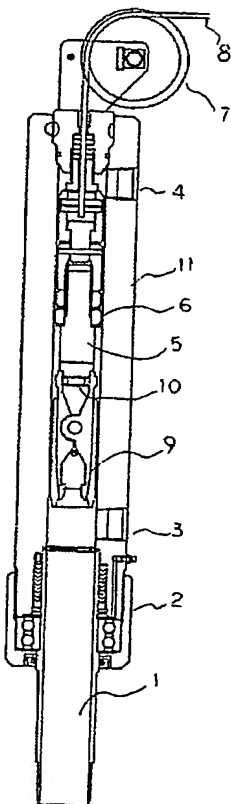
(続葉有)

(54) Title: REMOTE OPERATION WIRE LINE CORE SAMPLING DEVICE

(54) 発明の名称: 遠隔操作ワイヤラインコアサンプリング装置

(57) Abstract: A remote operation wire line core sampling device capable of increasing the efficiency of working and maintaining the wall of a hole by using a stabilized see-bottom core drill at a see-bottom and adopting a wire line system, comprising a drill rod held by the chuck of the see-bottom core drill, a wire line core barrel having, at the tip thereof, a bit for annularly drilling a ground, an inner tube assembly detachably incorporated in the wire line core barrel, and an over-shot assembly (5) having a function for the engagement thereof with a spear head part at the top end of the inner tube assembly. The device also comprises a water swivel (18) in which water supply ports (3) and (4) are formed at the upper and lower parts thereof and a modified built-in type over-shot assembly (5) is incorporated therein so as to reside at the intermediate part thereof.

(57) 要約: 海底で沈座式海底コアドリルを使用し、ワイヤラインシステムを採用することにより作業の効率化と孔壁の保全を図る。 海底コアドリルのチャックに把握されるドリルロッドとその先端に地盤を環状に掘削するビットを備えたワイヤラインコアバレルとその内部に着脱可能に内蔵されたインナチューブアセンブリと、インナチューブアセンブリ上端のスピーアヘッド部に係合する機能を備えたオーバショットアセンブリ 5 を使用するワイヤラインコアサンプリング装置において、上部と下部とに給水口 (3, 4) を設け、その中間に改造した内蔵型オーバショットアセンブリ 5 を内臓、常駐させたウォータースイベル 18 を使用する構成である。



WO 2005/024174 A1

BEST AVAILABLE COPY